

平成 29 年度 私立短期大学経理事務等研修会  
平成 29 年 10 月 31 日～11 月 2 日  
浜松市「オークラクトシティホテル浜松」

# A - 2

## A. 学校簿記入門

(演習問題)

主催：一般財団法人 私学研修福祉会

協力：日本私立短期大学協会



◇ 演習問題用 勘定科目（番号）

演習問題を解くにあたっては、下記の勘定科目を使ってください。

資金収支計算書記載科目	
大科目	小科目
学生生徒等納付金収入	授業料収入 (4)
	入学金収入 (5)
	施設設備資金収入 (6)
手数料収入	証明手数料収入 (7)
寄付金収入	特別寄付金収入 (8)
補助金収入	国庫補助金収入 (9)
	地方公共団体補助金収入 (10)
資産売却収入	有価証券売却収入 (12)
付随事業・収益事業収入	補助活動収入
受取利息・配当金収入	その他の受取利息・配当金収入 (11)
雑収入	研究関連収入 (13)
借入金等収入	長期借入金収入 (14)
前受金収入	授業料前受金収入 (52)
	入学金前受金収入 (53)
	施設設備資金前受金収入 (54)
その他の収入	第2号基本金引当特定資産取崩収入 (15)
	前期末未収入金収入 (16)
	奨学貸付金回収収入 (17)
	預り金受入収入 (18)
	仮払金回収収入 (19)
資金収入調整勘定	期末未収入金 (20)
	前期末前受金 (21)
前年度繰越支払資金 (22)	現金 (1)
	当座預金 (2)
	普通預金 (3)

事業活動収支計算書記載科目	
大科目	小科目
学生生徒等納付金	授業料
	入学金
	施設設備資金
手数料	証明手数料
寄付金	特別寄付金
	現物寄付
補助金	国庫補助金
	地方公共団体補助金
資産売却差額	有価証券売却差額
受取利息・配当金	その他の受取利息・配当金
雑収入	研究関連収入
基本金組入額	

資金収支計算書記載科目	
大科目	小科目
人件費支出	教員人件費支出 (23) 職員人件費支出 (24) 退職金支出 (25)
教育研究経費支出	(教) 消耗品費支出 (26) (教) 光熱水費支出 (27) (教) 旅費交通費支出 (28) (教) 印刷製本費支出 (29) (教) 通信運搬費支出 (30) (教) 保守管理費支出 (31) (教) 支払報酬手数料支出 (32) (教) 委託料支出 (33)
管理経費支出	(管) 光熱水費支出 (34) (管) 旅費交通費支出 (35) (管) 通信運搬費支出 (36) (管) 保守管理費支出 (37) (管) 諸会費支出 (38)
借入金等利息支出	借入金利息支出 (39)
借入金等返済支出	借入金返済支出 (40)
施設関係支出	土地支出 (41) 建物支出 (42) 構築物支出 (43) 建設仮勘定支出 (44)
設備関係支出	教育研究用機器備品支出 (45)
資産運用支出	奨学資金引当特定預金への繰入支出 (46)
その他の支出	前払金支払支出 (47) 預り金支払支出 (48) 仮払金支払支出 (49)
資金支出調整勘定	期末未払金 (50)
翌年度繰越支払資金 (51)	(現金・当座預金・普通預金)

事業活動収支計算書記載科目	
大科目	小科目
人件費	教員人件費 職員人件費 退職金 退職給与引当金繰入額
教育研究費	(教) 消耗品費 (教) 光熱水費 (教) 旅費交通費 (教) 印刷製本費 (教) 通信運搬費 (教) 保守管理費 (教) 支払報酬手数料 (教) 委託料 (教) 減価償却額
管理経費	(管) 光熱水費 (管) 旅費交通費 (管) 通信運搬費 (管) 保守管理費 (管) 諸会費 (管) 減価償却額
借入金等利息	借入金利息
資産処分差額	教育研究用機器備品廃棄差額

貸借対照表記載科目

資産の部			負債の部					
大科目	中科目	小科目	大科目	中科目	小科目			
固定資産	有形固定資産	土地	固定負債		長期借入金 退職給与引当金			
		建物						
		構築物						
		教育研究用機器備品						
		管理用機器備品						
		図書						
	その他の固定資産	第2号基本金引当特定資産	流動負債		短期借入金 未払金 前受金 預り金			
		第3号基本金引当特定資産						
		退職給与引当特定預金						
		奨学資金引当特定預金						
流動資産	資金収支より	奨学貸付金	純資産の部					
		現金預金	基本金		第1号基本金 第2号基本金 第3号基本金 第4号基本金			
		有価証券						
		前払金				繰越収支差額		翌年度繰越収支差額
		仮払金						

※本問題を仕訳するうえでの勘定科目取扱の留意点

1. 他人振出小切手を受取った場合は「現金」で処理する。  
他方、自己振出小切手（学校法人が振出した小切手）を受取った場合は「当座預金」で処理する。
2. 日本私立学校振興・共済事業団からの経常費補助金を受け取った場合は「国庫補助金収入」で処理する。
3. 教育研究用の機械・備品・校具は、「教育研究用機器備品支出」で処理する。同じ機械・備品・校具であっても、総務・人事・財務・経理等が使用する場合は「管理用機器備品支出」で処理する。また、机等の少額備品であっても教育上なくてはならないものは、「教育研究機器備品支出」で処理する。
4. 通常科目名称は、中科目・小科目を用いるが、教育研究経費と管理経費の小科目は同じ名称を使用する場合が多いので（教）又は、（管）を勘定科目の前に付けて区分する。本問題の回答においても同様に処理する。

＜教育研究経費と管理経費の区分＞

第1 次の各項に該当することが明らかな経費は管理経費とする。

1. 役員の行う業務執行のために要する経費及び評議員会のために要する経費
2. 総務・人事・財務・経理その他これに準ずる法人業務に要する経費
3. 教職員の福利厚生費のための経費
4. 教育研究活動以外に使用する施設・設備の修繕、維持、保全に要する経費（減価償却額を含む）
5. 学生・生徒等の募集のために要する経費
6. 補助活動事業のうち食堂、売店のために要する経費
7. 付属病院のうち教育研究業務以外の業務に要する経費

第2 それ以外の経費については、主たる用途がいずれであるかにより、教育研究経費か管理経費かのいずれかに区分する（昭和46年11月27日、雑管第118号の通知「別紙」）。

## 演習問題 1 資金収支の仕訳

次の取引を仕訳しなさい。

仕訳帳

(単位 円)

番号	取引内容	借方		貸方		備考
		科目	金額	科目	金額	
1	前期分の自動販売機手数料 300 が普通預金に振り込まれた。	(3) 普通預金	300	(16) 前期末未収入金収入	300	
2	本年度授業料 2,370 と施設設備資金 1,180 が普通預金に振り込まれた。	(3)		(4)・(6)		1分
3	アプリケーションソフト 30 を含むパソコン 125 を研究用に 1 台、教務課に 1 台購入し代金を普通預金から支払った。100 以上の備品は固定資産に計上する。	(45) 教育研究用機器備品支出	250	(3) 普通預金	250	
4	成績証明書・卒業見込証明書を発行し、手数料 30 を現金で受取った。	(1)		(7)		30秒
5	短期大学協会年会費 80 と短期大学協会総会出張費 25 を現金で支払った。	(35)・(38)		(1)		30秒
6	創立 30 周年事業の記念館建設費用として 4,000 の寄付金が普通預金に振り込まれた。	(3)		(8)		12まで 7分
7	○月分講義棟の清掃費 155 を受取りに来た業者に小切手で支払った。	(32)		(2)		
8	土地購入代金として、私学事業団から 3,000、市中銀行から 2,000 をいずれも 20 年間で返済する約束で借入れた。銀行借入分から利息 120 が差引かれ普通預金に入金された。	(3)・(39)		(14)		2つに分けてもよい
9	教員の子供が在籍しているので、規程に従い授業料減免額 70 の処理を行った。	(23)		(4)		
10	30 周年記念館用地 5,500 を購入し、整地費用 1,000 と仲介料 55 を普通預金から振込んだ。	(41)		(3)		
11	第 2 号基本金として預金していた施設拡充引当特定預金 3,000 を解約し、利息 180 と併せて当座預金に入金した。	(2)		(11)・(15)		
12	記念館建設工事着手金 3,000 を小切手で支払った。	(44)		(2)		
	小計					

○科目欄左上の数字は、演習問題 4 の資金収支元帳の科目番号を表す。

番号	取引内容	借方		貸方		備考
		科目	金額	科目	金額	
13	卒業生から、在学中に貸付けていた奨学金のうち、250 が普通預金に入金された。	(3)		(17)		24まで 12分
14	教員人件費4,200職員人件費2,533、うち、源泉所得税等265、市民税155 共済掛金40 を差引き、普通預金から振込んだ（人件費支出内訳表記載科目で起票することが多い）。	(23)・(24)		(3)・(18)		
15	職員が急に退職することになり、退職金180 を普通預金から振込んだ。	(25)		(3)		
16	A教授の科学研究費補助金1,000 と間接経費50 が普通預金に入金された。	(3)		(13)・(18)		
17	利息60 が流動資金の普通預金口座に入金された。 13番の入金額と合わせて、普通預金口座から奨学資金引当特定預金口座に振替えた。 (学校によっては奨学基金運用収入としている)	(3)・(46)		(11)・(3)		2つに分ける
18	番号16の科学研究費補助金で教育研究用機器備品1,000 を購入し普通預金から支払った。（その後、A教授から現物寄付→47番）	(48)		(3)		
19	有価証券（額面250）帳簿価額300 を380 で売却し普通預金に入金された。	(3)		(12)		
20	教員が急に学会出張することになり、現金100 を出金した（出張伺い未提出）	(49)		(1)		
21	番号20で支払った学会出張は115 必要であることが、出張伺い等から判明し、出張許可が承認されたので差額を現金で支払った。	(28)		(1)・(19)		
22	受験相談会に出席した教員に出張費30 を現金で支払った。	(35)		(1)		
23	本年度の私立大学等経常費補助金1,800 が当座預金に入金された。	(2)		(9)		
24	私学事業団から借りている借入金 の本年度返済額650 と利息50 が当座預金から自動引落しされた。	(39)・(40)		(2)		
小計						

番号	取引内容	借方		貸方		備考
		科目	金額	科目	金額	
25	食堂の電気代 45 が普通預金から引落された。	(34)		(3)		36まで 12分
26	入試問題印刷立会者の交通費 25 を現金で支払った。	(28)		(1)		
27	30 周年記念事業の記念館が完成したので、最終金 1,000 を普通預金から振込むと同時に番号 12 の建設仮勘定の振替を行った。	(42)		(3)・(44)		
28	教育用冷蔵庫(帳簿価額 35) を廃棄し、リサイクル費用として 20 が必要となったので、現金で支払った。	(33)		(1)		
29	推薦入学等により、入学手続きを完了した高校生に、レポート添削を行なうために課題を郵送した。郵送費 50 は、普通預金から出金した。	(30)		(3)		
30	卒業生から樹木を寄贈され、植樹費 30 を現金で支払った。	(43)		(1)		
31	キャリアデザイン講座の講師として B 氏を招き、講師料 40 を普通預金から支払った(源泉所得税等は 10%とする)。	(32)		(3)・(18)		
32	私立大学退職金財団の掛金、教員分 180 職員分 145 を当座預金から振込んだ。	(23)・(24)		(2)		
33	就職応募用のファイル代 175 と運動場整備用水道代 340 を普通預金から支払った。	(26)・(27)		(3)		
34	建物の空調機年間保守料を 1 月に 360 当座預金から支払った。管理部門に設置されている空調機は 1 割である。	(31)・(37)・(47)		(2)		翌年度分、教と管の区別
35	翌年度から採用する教員が遠隔地から来るため、旅費 35 と引越し費用 20 を現金で支払った。	(35)・(36)		(1)		
36	翌年度の授業料 2,350、入学金 1,430 施設設備資金 1,220 が、普通預金に振り込まれた。	(3)		(52)・(53)・(54)		
	小計					
	合計					

演習問題 2 期首の仕訳

演習問題 3 期末の仕訳

前年度の貸借対照表

(単位 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	負 債	金 額
固定資産	74,189	固定負債	18,575
有形固定資産	61,639	長期借入金	3,290
土地	29,050	退職給与引当金	15,285
建物	23,487		
構築物	1,500	流動負債	5,990
教育研究用機器備品	3,857	短期借入金	650
管理用機器備品	980	未払金	90
図書	2,765	前受金	4,900
特定資産	11,800	預り金	350
第二号基本金引当特定資産	3,000		
退職給与引当特定預金	7,200	負債の部合計	24,565
第三号基本金引当特定資産	1,000	純資産の部	
奨学資金引当特定預金	600	基本金	58,389
その他の固定資産	750	第1号基本金	53,539
奨学資金貸付金	750	第2号基本金	3,000
流動資産	9,545	第3号基本金	1,000
現金預金	6,165	第4号基本金	850
有価証券	3,000	繰越収支差額	780
未収入金	300	翌年度繰越消費収入超過額	780
前払金	80	純資産の部合計	59,169
資産の部合計	83,734	負債及び純資産の部合計	83,734

演習問題 2. 期首の仕訳 上記前年度貸借対照表から次の取引を仕訳しなさい。

(仕訳帳、振替仕訳)

番号	上記前年度貸借対照表からの期首取引	借 方		貸 方		備 考
		科 目	金 額	科 目	金 額	
37	現預金の内訳は、現金 515、当座預金 2,575、普通預金 3,075。前受金の内訳は、授業料 2,300、入学金 1,400、施設設備資金は、1,200。	(1)・(2)・(3)・(21)		(22)・(4)・(5)・(6)		

○科目欄左上の数字は、演習問題 4 の資金収支元帳の科目番号を表す。

演習問題 3. 期末の仕訳 次の期末取引を仕訳しなさい。

(仕訳帳、振替仕訳)

番号	取引内容	借 方		貸 方		備 考
		科 目	金 額	科 目	金 額	
38	期末の現預金を翌年度支払資金に振替える。現金 165 当座預金 3,015 普通預金 6,331	(51)		(1)・(2)・(3)		

○科目欄左上の数字は、演習問題 4 の資金収支元帳の科目番号を表す。

## 演習問題 4 資金収支元帳作成

演習問題 2 の期首仕訳 (仕訳番号 37) を下記 T フォーム (現金借方 36,4 など仕訳番号) に転記し、続いて演習問題 1 の期中仕訳 (仕訳番号 1 ~ 36) 及び演習問題 3 の期末仕訳 (仕訳番号 38) を転記しなさい (仕訳番号 39 以降は演習問題 6 で仕訳をした後に転記します。)

(1) 現金	
37	5
4	20
	21
	22
	26
	28
	30
	35
	38

(3) 普通預金		
37	3	250
1	300	10
2		14
6		15
8		17
13		18
16		25
17		27
19		29
36		31
		33
		38

(7) 証明手数料収入		
資金収支集合へ	30	4
		30

(8) 特別寄付金収入		
資金収支集合へ	4,000	6
		4,000

(2) 当座預金	
37	7
11	12
23	24
	32
	34
	38

(4) 授業料収入		
資金収支集合へ	4,755	37
		2,300
		2
		2,370
		9
		70
		(
		4,740)
		42
	4,755	

(5) 入学金収入		
資金収支集合へ	1,400	37
		1,400

(6) 施設設備資金収入		
資金収支集合へ	2,390	37
		1,200
		2
		1,180
		(
		2,380)
		42
	2,390	

(9) 国庫補助金収入		
資金収支集合へ	1,800	23
		1,800

(10) 地方公共団体補助金収入

資金収支集合へ	30	39
---------	----	----

(12) 有価証券売却収入

資金収支集合へ	380	19	380
---------	-----	----	-----

(14) 長期借入金収入

資金収支集合へ	5,000	8	3,000
		8	2,000
	5,000		5,000

(54) 施設設備資金前受金収入

資金収支集合へ	1,220	36	1,220
---------	-------	----	-------

(16) 前期末未収入金収入

資金収支集合へ		1	300
---------	--	---	-----

(18) 預り金受入収入

資金収支集合へ	1,464	14
		16
		31
	1,464	

(20) 期末未収入金

39	資金収支集合へ	55
42		
		55

(22) 前年度繰越支払資金

資金収支集合へ	6,165	37
---------	-------	----

(11) その他の受取利息・配当金収入

資金収支集合へ	240	11	180
		17	60
	240		240

(13) 研究関連収入

資金収支集合へ	50	16	50
---------	----	----	----

(52) 授業料前受金収入

資金収支集合へ	2,350	36
---------	-------	----

(53) 入学金前受金収入

資金収支集合へ	1,430	36	1,430
---------	-------	----	-------

(15) 第2号基本金引当特定資産取崩収入

資金収支集合へ	100	21	100
---------	-----	----	-----

(17) 奨学貸付金回収金収入

資金収支集合へ	250	13	250
---------	-----	----	-----

(19) 仮払金回収収入

資金収支集合へ	100	21	100
---------	-----	----	-----

(21) 前期末前受金

37	資金収支集合へ	4,900
----	---------	-------

(23) 教員人件費支出

9	資金収支集合へ	4,450
14		
32		
		4,450

## (24) 職員人件費支出

14	2,533	資金収支集合へ	2,678
32	145		
	2,678		2,678

## (26) (教) 消耗品費支出

33	175	資金収支集合へ	175
----	-----	---------	-----

## (28) (教) 旅費交通費支出

21		資金収支集合へ	150
26			
( )			
41			
			150

## (30) (教) 通信運搬費支出

29	50	資金収支集合へ	50
----	----	---------	----

## (32) (教) 支払報酬手数料支出

7	155	資金収支集合へ	195
31	40		
	195		195

## (34) (管) 光熱水費支出

25	45	資金収支集合へ	45
----	----	---------	----

## (36) (管) 通信運搬費支出

35	20	資金収支集合へ	20
----	----	---------	----

## (37) (管) 保守管理費支出

34	9	資金収支集合へ	9
----	---	---------	---

## (38) (管) 諸会費支出

5	80	資金収支集合へ	80
---	----	---------	----

## (25) 退職金支出

15	180	資金収支集合へ	180
----	-----	---------	-----

## (27) (教) 光熱水費支出

33	340	資金収支集合へ	340
----	-----	---------	-----

## (29) (教) 印刷製本費支出

40	450	資金収支集合へ	450
----	-----	---------	-----

## (31) (教) 保守管理費支出

34	81	資金収支集合へ	81
----	----	---------	----

## (33) (教) 委託料支出

28	20	資金収支集合へ	20
----	----	---------	----

## (35) (管) 旅費交通費支出

5		41	
22		資金収支集合へ	80
35			
			90

## (39) 借入金利息支出

8	120	資金収支集合へ	170
24	50		
	170		170

## (40) 借入金返済支出

24	650	資金収支集合へ	650
----	-----	---------	-----

## (42) 建物支出

27		資金収支集合へ	4,000
----	--	---------	-------

## (44) 建設仮勘定支出

12		27	
----	--	----	--

## (46) 奨学資金引当特定預金への繰入支出

17	310	資金収支集合へ	310
----	-----	---------	-----

## (48) 預り金支払支出

18	1,000	資金収支集合へ	1,000
----	-------	---------	-------

## (50) 期末未払金

資金収支集合へ	450	40	
---------	-----	----	--

## (41) 土地支出

10	6,555	資金収支集合へ	6,555
----	-------	---------	-------

## (43) 構築物支出

30	30	資金収支集合へ	30
----	----	---------	----

## (45) 教育研究用機器備品支出

3	250	資金収支集合へ	250
---	-----	---------	-----

## (47) 前払金支払支出

34		資金収支集合へ	270
----	--	---------	-----

## (49) 仮払金支払支出

20	100	資金収支集合へ	100
----	-----	---------	-----

## (51) 翌年度繰越支払資金

38		資金収支集合へ	9,511
----	--	---------	-------

## 演習問題 5 合計残高試算表作成

演習問題 4 で作成した元帳に基づき、合計残高試算表を作成しなさい。

※資金収支集合勘定は一時的な勘定なので、合計残高試算表作成に当たっては、演習問題 4 の「資金収支集合勘定へ」の金額はないもの（0として）として扱う。  
また、仕訳は 38 番までしか終わっていないので、39 番以降は無視。

### 合 計 残 高 試 算 表

(単位 円)

借方残高	借方合計	勘定科目	貸方合計	貸方残高
		(1) 現金		
		(2) 当座預金		
		(3) 普通預金		
		(4) 授業料収入		
		(5) 入学金収入	1,400	1,400
		(6) 施設設備資金収入	2,380	2,380
		(7) 証明手数料収入	30	30
		(8) 特別寄付金収入	4,000	4,000
		(9) 国庫補助金収入	1,800	1,800
—	—	(10) 地方公共団体補助金収入	—	—
		(11) その他の受取利息・配当金収入	240	240
		(12) 有価証券売却収入	380	380
		(13) 研究関連収入	50	50
		(14) 長期借入金収入	5,000	5,000
		(52) 授業料前受金収入		
		(53) 入学金前受金収入	1,430	1,430
		(54) 施設設備資金前受金収入	1,220	1,220
		(15) 第2号基本金引当特定資産取崩収入	3,000	3,000
		(16) 前期末未収入金収入	300	300
		(17) 奨学貸付金回収収入	250	250
		(18) 預り金受入収入	1,464	1,464
		(19) 仮払金回収収入	100	100
—	—	(20) 期末未収入金	—	—
		(21) 前期末前受金		
		小 計		

借方残高	借方合計	勘定科目	貸方合計	貸方残高
		(22) 前年度繰越支払資金		
4,450	4,450	(23) 教員人件費支出		
2,678	2,678	(24) 職員人件費支出		
180	180	(25) 退職金支出		
175	175	(26) (教) 消耗品費支出		
340	340	(27) (教) 光熱水費支出		
140	140	(28) (教) 旅費交通費支出		
—	—	(29) (教) 印刷製本費支出	—	—
50	50	(30) (教) 通信運搬費支出		
81	81	(31) (教) 保守管理費支出		
195	195	(32) (教) 支払報酬手数料支出		
20	20	(33) (教) 委託料支出		
45	45	(34) (管) 光熱水費支出		
90	90	(35) (管) 旅費交通費支出		
20	20	(36) (管) 通信運搬費支出		
9	9	(37) (管) 保守管理費支出		
80	80	(38) (管) 諸会費支出		
170	170	(39) 借入金利息支出		
650	650	(40) 借入金返済支出		
6,555	6,555	(41) 土地支出		
4,000	4,000	(42) 建物支出		
30	30	(43) 構築物支出		
		(44) 建設仮勘定支出		
250	250	(45) 教育研究用機器備品支出		
310	310	(46) 奨学資金引当特定預金への繰入支出		
270	270	(47) 前払金支払支出		
1,000	1,000	(48) 預り金支払支出		
100	100	(49) 仮払金支払支出		
—	—	(50) 期末未払金	—	—
		(51) 翌年度繰越支払資金		
		小 計		
		合 計		

## 演習問題 6 資金修正仕訳

演習問題 5 の残高表の貸借の一致を確認後、各元帳とそれぞれの棚卸表を照合した結果、下記の取引が漏れていた。仕訳処理して演習問題 4 の資金収支元帳に転記しなさい。

(単位 円)

番号	取引内容	借方		貸方	
		科目	金額	科目	金額
39	前年 5 月（当年度）実施した健康診断の補助金が 30 である旨の通知（3 月 31 日付）が市の保健所から 4 月（翌年度）にあった。	(20)		(10)	
40	学位記の印刷費 450 が年度末の支払処理で漏れていた。	(29)		(50)	
41	番号 22 の処理で支払った旅費の中に、研究出張旅費 10 が含まれていたため振替処理した。	(28)		(35)	
42	授業料台帳と資金収支元帳を照合した結果、未納者があり、催促したところ 4 月 15 日に授業料 15、施設設備資金 10 が入金された。	(20)		(4) (6)	
合計					

○科目欄、左上の数字は、演習問題 4 の資金収支元帳の科目番号を表す。

## 演習問題 7 資金収支精算表作成

資金収支精算表とは、資金収支計算書を作成するため、演習問題5の資金収支残高試算表と演習問題6の資金修正仕訳を各勘定科目ごとにまとめたものである（現金、普通預金、当座預金は残高0なので省略する）。

下記の資金収支精算表を完成させなさい。

※資金収支精算表の資金修正取引欄の記入方法は、演習問題6で作成した元帳残高取引番号39～42を転記すること。

### 資 金 収 支 精 算 表

平成○年4月1日～平成\*年3月31日

(単位 円)

丁数	勘定科目	資金収支残高試算表		資金修正取引		資金収支計算書		総勘定元帳への 転記勘定科目名称
		借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	
(4)	授業料収入				15			授業料
(5)	入学金収入		1,400				1,400	入学金
(6)	施設設備資金収入				10			施設設備資金
(7)	証明手数料収入		30				30	証明手数料
(8)	特別寄付金収入		4,000				4,000	特別寄付金
(9)	国庫補助金収入		1,800				1,800	国庫補助金
(10)	地方公共団体補助金収入				30		30	地方公共団体補助金
(11)	その他の受取利息・配当収入		240				240	その他の受取利息・配当金

丁数	勘定科目	資金収支残高試算表		資金修正取引		資金収支計算書		総勘定元帳への 転記勘定科目名称
		借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	
(12)	有価証券売却収入		380				380	有価証券売却差額
(13)	研究関連収入		50				50	研究関連収入
(14)	長期借入金収入		5,000				5,000	長期借入金
(52)	授業料前受金収入		2,350				2,350	前受金
(53)	入学金前受金収入		1,430				1,430	前受金
(54)	施設設備資金前受金収入		1,220				1,220	前受金
(15)	第2号基本金引当特定資産取崩収入		3,000				3,000	第2号基本金引当特定資産
(16)	前期未収入金収入		300				300	未収入金
(17)	奨学貸付金回収収入		250				250	奨学資金貸付金
(18)	預り金受入収入		1,464				1,464	預り金
(19)	仮払金回収収入		100				100	仮払金
(20)	期末未収入金			55			55	未収入金
(21)	前期未前受金							前受金
(22)	前年度繰越支払資金							現金・預金
(23)	教員人件費支出							教員人件費
(24)	職員人件費支出	2,678					2,678	職員人件費

丁数	勘定科目	資金収支残高試算表		資金修正取引		資金収支計算書		総勘定元帳への 転記勘定科目名称
		借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	
(25)	退職金支出	180				180		退職金
(26)	(教) 消耗品費支出	175				175		(教) 消耗品費
(27)	(教) 光熱水費支出	340				340		(教) 光熱水費
(28)	(教) 旅費交通費支出	140		10		150		(教) 旅費交通費
(29)	(教) 印刷製本費支出			450		450		(教) 印刷製本費
(30)	(教) 通信運搬費支出	50				50		(教) 通信運搬費
(31)	(教) 保守管理費支出	81				81		(教) 保守管理費
(32)	(教) 支払報酬手数料支出	195				195		(教) 支払報酬手数料
(33)	(教) 委託料支出	20				20		(教) 委託料
(34)	(管) 光熱水費支出	45				45		(管) 光熱水費
(35)	(管) 旅費交通費支出	90			10	80		(管) 旅費交通費
(36)	(管) 通信運搬費支出	20				20		(管) 通信運搬費
(37)	(管) 保守管理費支出	9				9		(管) 保守管理費
(38)	(管) 諸会費支出	80				80		(管) 諸会費
(39)	借入金利息支出	170				170		借入金利息
(40)	借入金返済支出	650				650		短期借入金

丁数	勘定科目	資金収支残高試算表		資金修正取引		資金収支計算書		総勘定元帳への 転記勘定科目名称
		借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	
(41)	土地支出	6,555				6,555		土地
(42)	建物支出							建物
(43)	構築物支出	30				30		構築物
(44)	建設仮勘定支出	—	—	—	—	—	—	建設仮勘定
(45)	教育研究用機器備品支出	250				250		教育研究用機器備品
(46)	奨学資金引当特定預金への繰入支出	310				310		奨学資金引当特定預金
(47)	前払金支払支出	270				270		前払金
(48)	預り金支払支出	1,000				1,000		預り金
(49)	仮払金支払支出	100				100		仮払金
(50)	期末未払金							未払金
(51)	翌年度繰越支払資金							現金・預金
	合 計							

## 演習問題 8 資金収支計算書、活動区分資金収支計算書作成

演習問題 7 の資金収支精算表から、資金収支計算書、活動区分資金収支計算書作成のための精算表及び、活動区分資金収支計算書を作成しなさい（・がある科目＝科目名が左に寄っている科目が大科目で、小科目の合計）。

### 資 金 収 支 計 算 書

平成○年 4 月 1 日から平成\*年 3 月 31 日まで

(単位 円)

収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	・ 8,600	・	・
授 業 料 収 入	4,800		
入 学 金 収 入	1,400		
施 設 設 備 資 金 収 入	2,400		
手 数 料 収 入	・ 29	・ 30	・ △ 1
証 明 手 数 料 収 入	29	30	△ 1
寄 付 金 収 入	・ 4,000	・ 4,000	・ 0
特 別 寄 付 金 収 入	4,000	4,000	0
補 助 金 収 入	・ 1,823	・ 1,830	・ △ 7
国 庫 補 助 金 収 入	1,795	1,800	△ 5
地 方 公 共 団 体 補 助 金 収 入	28	30	△ 2
資 産 売 却 収 入	・ 378	・ 380	・ △ 2
有 価 証 券 売 却 収 入	378	380	△ 2
受 取 利 息 ・ 配 当 金 収 入	・ 242	・ 240	・ 2
そ の 他 の 受 取 利 息 ・ 配 当 金 収 入	242	240	2
雑 収 入	・ 50	・ 50	・ 0
研 究 関 連 収 入	50	50	0
借 入 金 等 収 入	・ 5,000	・ 5,000	・ 0
長 期 借 入 金 収 入	5,000	5,000	0
前 受 金 収 入	・ 5,000	・	・
授 業 料 前 受 金 収 入	2,350		
入 学 金 前 受 金 収 入	1,430		
施 設 設 備 資 金 前 受 金 収 入	1,220		

その他の収入	・	5,120	・	5,114	・	6
第2号基本金引当特定資産取崩収入		3,000		3,000		0
前期末未収入金収入		300		300		0
奨学貸付金回収収入		240		250	△	10
預り金受入収入		1,500		1,464		36
仮払金回収収入		80		100	△	20
資金収入調整勘定	・△	5,080	・		・	
期末未収入金	△	180				
前期末前受金	△	4,900				
前年度繰越支払資金	・	6,165	・	6,165	・	0
収入の部合計		31,327				

支出の部						
科目		予算		決算		差異
人件費支出	・	7,335	・		・	
教員人件費支出		4,455				
職員人件費支出		2,680				
退職金支出		200				
教育研究経費支出	・	1,514	・	1,461	・	53
消耗品費支出		180		175		5
光熱水費支出		344		340		4
旅費交通費支出		155		150		5
		460		450		10
通信運搬費支出		60		50		10
保守管理費支出		85		81		4
支払報酬手数料支出		200		195		5
委託料支出		30		20		10
管理経費支出	・	255	・	234	・	21
光熱水費支出		48		45		3
旅費交通費支出		82		80		2
通信運搬費支出		35		20		15
保守管理費支出		10		9		1
諸会費支出		80		80		0

借入金等利息支出	・	170	・	170	・	0
借入金利息支出		170		170		0
借入金等返済支出	・	650	・	650	・	0
借入金返済支出		650		650		0
施設関係支出	・	10,560	・	10,585	・△	25
土地支出		6,560		6,555		5
建物支出		4,000		4,000		0
構築物支出		0		30	△	30
建設仮勘定支出		0		0		0
設備関係支出	・	260	・	250	・	10
教育研究用機器備品支出		260		250		10
資産運用支出	・	320	・	310	・	10
奨学資金引当特定預金への繰入支出		320		310		10
その他の支出	・	1,435	・	1,370	・	65
前払金支払支出		280		270		10
預り金支払支出		1,050		1,000		50
仮払金支払支出		105		100		5
資金支出調整勘定	・△	450	・		・	
期末未払金	△	450				
翌年度繰越支払資金	・	9,278	・		・	
支出の部合計		31,327				

資金収支計算書から活動区分資金収支計算書を作成するための精算表と調整勘定の計算過程

資 金 収 支 計 算 書

平成○年 4 月 1 日～平成\*年 3 月 31 日

収入の部		精 算 表		
科 目	決 算	教育活動	施設設備活動	その他の活動
学生生徒等納付金収入	8,545	8,545		
授業料収入	4,755	4,755		
入学金収入	1,400	1,400		
施設設備資金収入	2,390	2,390		
手数料収入	30	30		
証明手数料収入	30	30		
寄付金収入	4,000		4,000	
特別寄付金収入	4,000		4,000	
補助金収入	1,830	1,830		
国庫補助金収入	1,800	1,800		
地方公共団体補助金収入	30	30		
資産売却収入	380			380
有価証券売却収入	380			380
受取利息・配当金収入	240			240
その他の受取利息・配当金収入	240			240
雑収入	50	50		
研究関連収入	50	50		
借入金等収入	5,000			5,000
長期借入金収入	5,000			5,000
前受金収入	5,000	5,000		
授業料前受金収入	2,350	2,350		
入学金前受金収入	1,430	1,430		
施設設備資金前受金収入	1,220	1,220		
その他の収入	5,114	300	3,000	1,814
第 2 号基本金引当特定資産取崩収入	3,000		3,000	
前期末未収入金収入	300	300		
奨学貸付金回収収入	250			250
預り金受入収入	1,464			1,464
仮払金回収収入	100			100
資金収入調整勘定	△ 4,955	△ 4,955		
期末未収入金	△ 55	△ 55		
前期末前受金	△ 4,900	△ 4,900		
前年度繰越支払資金	6,165	6,165		
収入の部合計	26,399	16,965	7,000	7,434
支出の部				
科 目				
人件費支出	7,308	7,308		
教員人件費支出	4,450	4,450		
職員人件費支出	2,678	2,678		
退職金支出	180	180		
教育研究経費支出	1,461	1,461		
消耗品費支出	175	175		
光熱水費支出	340	340		
旅費交通費支出	150	150		

印刷製本費支出	450	450		
通信運搬費支出	50	50		
保守管理費支出	81	81		
支払報酬手数料支出	195	195		
委託料支出	20	20		
管理経費支出	234	234		
光熱水費支出	45	45		
旅費交通費支出	80	80		
通信運搬費支出	20	20		
保守管理費支出	9	9		
諸会費支出	80	80		
借入金等利息支出	170			170
借入金利息支出	170			170
借入金等返済支出	650			650
借入金返済支出	650			650
施設関係支出	10,585		10,585	
土地支出	6,555		6,555	
建物支出	4,000		4,000	
構築物支出	30		30	
建設仮勘定支出				
設備関係支出	250		250	
教育研究用機器備品支出	250		250	
資産運用支出	310			310
奨学資金引当特定預金への繰入支出	310			310
その他の支出	1,370	270		1,100
前払金支払支出	270	270		
預り金支払支出	1,000			1,000
仮払金支払支出	100			100
資金支出調整勘定	△ 450	△ 450		
期末未払金	△ 450	△ 450		
翌年度繰越支払資金	9,511	9,511		
支出の部合計	31,399	18,334	10,835	2,230

〈調整勘定等〉

項目	資金収支計算書 計上額	教育活動による 資金収支	施設整備等活動 による資金収支	その他の活動に よる資金収支
前受金収入	5,000	5,000		
前期末未収入金収入	300	300		
期末未収入金	△ 55	△ 55		
前期末前受金	△ 4,900	△ 4,900		
収入計	345	345	0	0
前期末未払金支払支出	0			
前払金支払支出	270	270		
期末未払金	△ 450	△ 450		
前期末前払金	0			
支出計	△ 180	△ 180	0	0
収入計 - 支出計	525	525	0	0

# 活動区分資金収支計算書

平成○年4月1日から平成\*年3月31日まで

(単位 円)

		科 目	金 額	
教育活動による資金収支	収 入	学生生徒等納付金収入		
		手数料収入	30	
		経常費等補助金収入	1,830	
		雑収入	50	
		教育活動資金収入計		
	支 出	人件費支出		
		教育研究経費支出	1,461	
		管理経費支出	234	
		教育活動資金支出計	9,003	
			差引	
		調整勘定等		
		教育活動資金収支差額		
施設設備等活動による資金収支	科 目		金 額	
	収 入	施設設備寄付金収入	4,000	
		その他の収入	3,000	
		施設設備等活動資金収入計	7,000	
	支 出	施設関係支出	10,585	
		設備関係支出	250	
		施設設備等活動資金支出計	10,835	
			差引	△ 3,835
			調整勘定等	0
			施設設備活動資金収支差額	△ 3,835
小計 (教育活動資金収支差額 + 施設設備等活動資金収支差額)				
その他の活動による資金収支	科 目		金 額	
	収 入	借入金等収入	5,000	
		有価証券売却収入	380	
		小計	5,380	
		受取利息・配当金収入	240	
		その他の収入	1,814	
		その他の活動資金収入計	7,434	
	支 出	借入金等返済支出	650	
		奨学資金引当特定預金繰入支出	310	
		小計	960	
		借入金等利息支出	170	
		その他の支出	1,100	
		その他の活動資金支出計	2,230	
			差引	5,204
			調整勘定等	0
		その他の活動資金収支差額	5,204	
支払資金の増減額 (小計 + その他の活動資金収支差額)				
前年度繰越支払資金				
翌年度繰越支払資金				

- (注) 1 この表に掲げる科目に計上すべき金額がない場合には、当該科目を省略する様式によるものとする。  
 2 この表に掲げる科目以外の科目を設けている場合には、その科目を追加する様式によるものとする。  
 3 調整勘定等の項には、活動区分ごとに、資金収支計算書の調整勘定(期末未収入金、前期末前受金、期末未払金、前期末前払金等)に調整勘定に関連する資金収入(前受金収入、前期末未収入金収入等)及び資金支出(前期末未払金支払支出、前払金支払支出等)を相互に加減した額を記載する。また、活動区分ごとの調整勘定等の加減の計算過程を注記する。

## 演習問題 9 総勘定元帳の作成

演習問題 2 の前年度貸借対照表より期首の額を総勘定元帳に転記してあります（前期繰越）。「資金収支より」に、演習問題 4 で完成した資金収支元帳の貸借それぞれの合計額を記入しなさい。（43 から 49 は、演習問題 11 の仕訳をした後に転記）

### 総勘定元帳

(1) 土地			
前期繰越	29,050	残高勘定	35,605
資金収支より			
			35,605

※ 41 土地支出

(3) 構築物			
前期繰越	1,500	45	
資金収支より	30	残高勘定	1,950
47			
	1,980		1,980

※ 43 構築物支出

(5) 管理用機器備品			
前期繰越	980	45	120
		残高勘定	860
	980		980

(7) 第 2 号基本金引当特定資産

前期繰越	3,000	資金収支より	3,000
------	-------	--------	-------

※ 15 第 2 号基本金引当特定資産取崩収入

(9) 第 3 号基本金引当特定資産

前期繰越	1,000	残高勘定	1,000
------	-------	------	-------

(11) 奨学資金貸付金

前期繰越	750	資金収支より	250
		残高勘定	500
	750		750

※ 17 奨学貸付金回収収入

(12) 現金預金

前期繰越	6,165	資金収支より	
資金収支より		残高勘定	9,511

※ 51 翌年度繰越支払資金 ※ 22 前年度繰越支払資金

(2) 建物			
前期繰越	23,487	45	
資金収支より		残高勘定	26,807

※ 42 建物支出

(4) 教育研究用機器備品			
前期繰越	3,857	44	
資金収支より	250	45	
47		残高勘定	4,702
	5,217		5,217

※ 45 教育研究用機器備品支出

(6) 図書			
前期繰越	2,765	残高勘定	2,805
47	40		
	2,805		2,805

(8) 退職給与引当特定預金

前期繰越	7,200	残高勘定	7,200
------	-------	------	-------

(10) 奨学資金引当特定預金

前期繰越	600	残高勘定	910
資金収支より	310		
	910		910

※ 46 奨学資金引当特定預金への繰入支出

(13) 有価証券

前期繰越	3,000	48	300
		残高勘定	2,700
	3,000		3,000

(14) 未収入金			
前期繰越	300	資金収支より	
資金収支より		残高勘定	55

※ 20 期末未収入金 ※ 16 前期末未収入金収入

(16) 仮払金			
資金収支より	100	資金収支より	100

※ 49 仮払金支払支出 ※ 19 仮払金回収収入

(18) 退職給与引当金			
残高勘定	15,285	前期繰越	15,285

(20) 未払金			
残高勘定	540	前期繰越	90
		資金収支より	450
	540		540

※ 50 期末未払金

(22) 預り金			
資金収支より		前期繰越	350
残高勘定	814	資金収支より	

※ 48 預り金支払支出 ※ 18 預り金受入収入

(24) 第2号基本金			
46	3,000	前期繰越	3,000

(26) 第4号基本金			
残高勘定	850	前期繰越	850

(28) 授業料			
事収集合	4,755	資金収支より	

※ 4 授業料収入

(15) 前払金			
前期繰越	80	残高勘定	350
資金収支より			
			350

※ 47 前払金支払支出

(17) 長期借入金			
43		前期繰越	3,290
残高勘定	7,390	資金収支より	

※ 14 長期借入金収入

(19) 短期借入金			
資金収支より		前期繰越	650
残高勘定	900	43	

※ 40 借入金返済支出

(21) 前受金			
資金収支より		前期繰越	4,900
残高勘定	5,000	資金収支より	

※ 21 前期末前受金 ※ 52 ~ 54 ~ 前受金収入

(23) 第1号基本金			
残高勘定	61,474	前期繰越	53,539
		46	
		49	
	61,474		

(25) 第3号基本金			
残高勘定	1,000	前期繰越	1,000

(27) 前年度繰越収支差額			
残高勘定	780	前期繰越	780

(29) 入学金			
事収集合	1,400	資金収支より	1,400

※ 5 入学金収入

## (30) 施設設備資金

事収集合	2,390	資金収支より	2,390
------	-------	--------	-------

※ 6 施設設備資金収入

## (32) 特別寄付金

事収集合	4,000	資金収支より	4,000
------	-------	--------	-------

※ 8 特別寄付金収入

## (34) 国庫補助金

事収集合	1,800	資金収支より	1,800
------	-------	--------	-------

※ 9 国庫補助金収入

## (36) 受取利息・配当金

事収集合	240	資金収支より	240
------	-----	--------	-----

※ 11 その他の受取利息・配当金収入

## (38) 研究関連収入

事収集合	50	資金収支より	50
------	----	--------	----

※ 13 研究関連収入

## (40) 教員人件費

資金収支より	4,450	事収集合	
--------	-------	------	--

※ 23 教員人件費支出

## (42) 退職金

資金収支より	180	事収集合	180
--------	-----	------	-----

※ 25 退職金支出

## (44) (教) 光熱水費

資金収支より	340	事収集合	
--------	-----	------	--

※ 27 (教) 光熱水費支出

## (46) (教) 印刷製本費

資金収支より	450	事収集合	450
--------	-----	------	-----

※ 29 (教) 印刷製本費支出

## (31) 証明手数料

事収集合	30	資金収支より	30
------	----	--------	----

※ 7 証明手数料収入

## (33) 現物寄付

事収集合	1,600	47	
------	-------	----	--

## (35) 地方公共団体補助金

事収集合	30	資金収支より	30
------	----	--------	----

※ 10 地方公共団体補助金収入

## (37) 有価証券売却差額

48	380	資金収支より	380
----	-----	--------	-----

事収集合	80	48	80
------	----	----	----

	460		460
--	-----	--	-----

※ 12 有価証券売却収入

## (39) 基本金組入額

49	4,935	事収集合	4,935
----	-------	------	-------

## (41) 職員人件費

資金収支より	2,678	事収集合	2,678
--------	-------	------	-------

※ 24 職員人件費支出

## (43) (教) 消耗品費

資金収支より	175	事収集合	175
--------	-----	------	-----

※ 26 (教) 消耗品費支出

## (45) (教) 旅費交通費

資金収支より	150	事収集合	150
--------	-----	------	-----

※ 28 (教) 旅費交通費支出

## (47) (教) 通信運搬費

資金収支より	50	事収集合	50
--------	----	------	----

※ 30 (教) 通信運搬費支出

## (48) (教) 保守管理費

資金収支より	81	事収集合	81
--------	----	------	----

## ※ 31 (教) 保守管理費支出

## (50) (教) 委託料

資金収支より	20	事収集合	20
--------	----	------	----

## ※ 33 (教) 委託料支出

## (52) (管) 光熱水費

資金収支より	45	事収集合	45
--------	----	------	----

## ※ 34 (管) 光熱水費支出

## (54) (管) 通信運搬費

資金収支より	20	事収集合	20
--------	----	------	----

## ※ 36 (管) 通信運搬費支出

## (56) (管) 諸会費

資金収支より	80	事収集合	80
--------	----	------	----

## ※ 38 (管) 諸会費支出

## (58) 借入金利息

資金収支より	170	事収集合	170
--------	-----	------	-----

## ※ 39 借入金利息支出

## (60) 当年度収支差額

残高勘定	922	事収集合	922
------	-----	------	-----

## (49) (教) 支払報酬手数料

資金収支より	195	事収集合	195
--------	-----	------	-----

## ※ 32 (教) 支払報酬手数料支出

## (51) (教) 減価償却額

45	事収集合	1,080
----	------	-------

## (53) (管) 旅費交通費

資金収支より	90	資金収支より	10
		事収集合	80
	90		90

## ※ 35 (管) 旅費交通費支出

## (55) (管) 保守管理費

資金収支より	9	事収集合	9
--------	---	------	---

## ※ 37 (管) 保守管理費支出

## (57) (管) 減価償却額

45	事収集合	230
----	------	-----

## (59) 教育研究用機器備品廃棄差額

44	事収集合	35
----	------	----

(60) この当年度収支差額の残高勘定は、演習問題 10 又は演習問題 11 で事業活動収支計算書を完成すると求められる。

「※番号～」は、「資金収支より」に転記すべき資金収支元帳の勘定科目

※事収集合：事業活動収支集合の略

## 演習問題 10 精算表（総勘定元帳）の作成

演習問題 9 で転記した総勘定元帳の各勘定科目ごとの金額を下記精算表の合計試算表に記入し、記入が正しいかチェックしなさい。

平成〇年 4 月 1 日～平成\*年 3 月 31 日

(単位 円)

丁数	勘定科目	合計試算表		決算整理取引		事業活動収支計算書		貸借対照表	
		借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
(1)	土地								
(2)	建物								
(3)	構築物								
(4)	教育研究用機器備品								
(5)	管理用機器備品								
(6)	図書								
(7)	第2号基本引当特定資産								
(8)	退職給与引当特定預金								
(9)	第3号基本引当特定資産								
(10)	奨学資金引当特定預金								
(11)	奨学資金貸付金								
(12)	現金預金								
(13)	有価証券								

丁数	勘定科目	合計試算表		決算整理取引		事業活動収支計算書		貸借対照表	
		借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
(14)	未収入金	355	300						
(15)	前払金	350							
(16)	仮払金	100	100						
(17)	長期借入金		8,290						
(18)	退職給与引当金		15,285						
(19)	短期借入金	650	650						
(20)	未払金		540						
(21)	前受金	4,900	9,900						
(22)	預り金	1,000	1,814						
(23)	第1号基本金		53,539						
(24)	第2号基本金		3,000						
(25)	第3号基本金		1,000						
(26)	第4号基本金		850						
(27)	前年度繰越収支差額		780						
(28)	授業料		4,755						
(29)	入学金		1,400						
(30)	施設設備資金		2,390						
(31)	証明手数料		30						
(32)	特別寄付金		4,000						
(33)	現物寄付								

丁数	勘定科目	合計試算表		決算整理取引		事業活動収支計算書		貸借対照表	
		借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
(34)	国庫補助金		1,800						
(35)	地方公共団体補助金		30						
(36)	受取利息・配当金		240						
(37)	有価証券売却差額		380						
(38)	研究関連収入		50						
(39)	基本金組入額								
(40)	教員人件費	4,450							
(41)	職員人件費	2,678							
(42)	退職金	180							
(43)	(教) 消耗品費	175							
(44)	(教) 光熱水費	340							
(45)	(教) 旅費交通費	150							
(46)	(教) 印刷製本費	450							
(47)	(教) 通信運搬費	50							
(48)	(教) 保守管理費	81							
(49)	(教) 支払報酬手数料	195							
(50)	(教) 委託料	20							
(51)	(教) 減価償却額								
(52)	(管) 光熱水費	45							
(53)	(管) 旅費交通費	90	10						

丁数	勘定科目	合計残高試算表		決算整理取引		事業活動収支計算書		貸借対照表	
		借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
(54)	(管) 通信運搬費	20				20			
(55)	(管) 保守管理費	9				9			
(56)	(管) 諸会費	80				80			
(57)	(管) 減価償却額			230		230			
(58)	借入金利息	170				170			
(59)	教育研究用機器備品廃棄差額								
(60)	当年度収支差額								
	合計								

## 演習問題 11 決算整理仕訳、精算表、事業活動収支計算書、貸借対照表の作成

下記決算整理取引を仕訳し、演習問題 9 の総勘定元帳に転記し、事業活動収支計算書・貸借対照表を完成させなさい。

### 決算整理仕訳

(単位 円)

番号	取引内容	借方		貸方		備考
		科目	金額	科目	金額	
43	前期までの長期借入金のうち、次年度返済分 650 と当期借入金の次年度返済分 250 を短期借入金に振り替える。					
44	研究用冷蔵庫購入価格 150 帳簿残高 35 を当期廃棄したので仕訳処理する。					
45	教育研究用機器備品 480、管理用機器備品 120、建物（教）600、（管）80、構築物（管）30 を減価償却する。					
46	番号 11 で第 2 号基本金の施設拡充引当特定預金を解約し、そのお金で番号 12 の工事着手金 3,000 を支払った。そこで、その金額 3,000 を第 1 号基本金に振り替える。					
47	本年度現物寄付受入れは、番号 30 で寄贈を受けた樹木が 450 と判明した他、番号 18 の A 教授からの教育研究用機器備品 1,000、C 企業から寄贈された教育研究用機器備品 110 と図書 40 であった。					
48	番号 19 の取引で売却した有価証券の事業活動収支仕訳をする。					
49	当期の取得資産、廃棄資産、借入金返済、現物寄付を計算したところ、本年度の第 1 号基本金組入額は、4,935 になった。					
	合 計					

演習問題 11 の 49 番、第 1 号基本金組入額 4,935 円の計算明細

(単位 円)

組入対象科目	基本金要組入額		基本金組入れに係る調整項目		組入高 当年度組入額	未組入高 当年度未組入額	演習問題 取引番号	
	資金収支計算書から	現物寄付	長期借入金	使用科目修正				備品廃棄
借入金返済	650				650		24	
土地	6,555		△ 5,000		1,555	5,000	8 & 10	
建物	4,000				1,000		12 & 27	
構築物	30	450			480		30 & 47	
教育研究用 機器備品	250	1,110		△ 150	1,210		3&44&47	
図書		40			40		47	
合計	11,485	1,600	△ 5,000	0	△ 150	△ 3,000	<u>4,935</u>	5,000

※ 調整項目のうち、建物の第2号基本金からの振替については、演習問題 11 の 45 で起票済みである。これにより基本金要組入額は増加するが、新たに組入れる必要はないので△ 3,000 として調整。

演習問題10を解いて転記してもよいが、演習問題9総勘定元帳の事収集合を転記してもよい。

## 事業活動収支計算書

平成〇〇年4月1日から平成\*\*年3月31日まで

(単位 円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
教 育 部	事 業 活 動 収 入 の 部	学生生徒等納付金	8,600		
		授業料	4,800		
		入学金	1,400		
		施設設備資金	2,400		
		手数料	29	30	△ 1
		証明手数料	29	30	△ 1
		経常費補助金	1,823	1,830	△ 7
		国庫補助金	1,795	1,800	△ 5
		地方公共団体補助金	28	30	△ 2
		雑収入	50	50	0
		研究関連収入	50	50	0
		教育活動収入計	10,502		
				科 目	予 算
活 動 収 支 の 部	事 業 活 動 支 出 の 部	人件費	7,335		
		教員人件費	4,455		
		職員人件費	2,680		
		退職金	200		
		教育研究経費	2,604	2,541	63
		消耗品費	180	175	5
		光熱水費	344	340	4
		旅費交通費	155	150	5
		印刷製本費	460	450	10
		通信運搬費	60	50	10
		保守管理費	85	81	4
		支払報酬手数料	200	195	5
		委託料	30	20	10
		減価償却額	1,090	1,080	10
		管理経費	487	464	23
		光熱水費	48	45	3
		旅費交通費	82	80	2
		通信運搬費	35	20	15
		保守管理費	10	9	1
		諸会費	80	80	0
減価償却額	232	230	2		
教育活動支出計	10,426				
		教育活動収支差額	76		

教育活動外収支	科 目		予 算	決 算	差 異
	事業活動収入の部	受取利息・配当金		242	
その他の受取利息・配当金			242		
教育活動外収入計			242		
事業活動支出の部	借入金等利息		170		
	借入金利息		170		
	教育活動外支出計		170		
	教育活動外収支差額		72		
	経常収支差額		148		
特別収支	科 目		予 算	決 算	差 異
	事業活動収入の部	資産売却差額		78	80
有価証券売却差額			78	80	△ 2
その他の特別収入			5,200	5,600	△ 400
施設設備寄付金			4,000	4,000	0
現物寄付			1,200	1,600	△ 400
特別収入計			5,278	5,680	△ 402
事業活動支出の部	資産処分差額		0	35	△ 35
	教育研究用機器備品廃棄差額		0	35	△ 35
	特別支出計		0	35	△ 35
	特別収支差額		5,278	5,645	△ 367
	基本金組入前当年度収支差額		5,426		
	基本金組入額合計		△ 4,700		
	当年度収支差額		726		
	前年度繰越収支差額		780	780	0
	基本金取崩額		0		
	翌年度繰越収支差額		1,506		

(参考)

事業活動収入計	16,022		
事業活動支出計	10,596		

(注) 1 この表に掲げる科目に計上すべき金額がない場合には、当該科目を省略する様式によるものとする。

演習問題10を解いて転記してもよいが、演習問題9総勘定元帳の残高勘定を転記してもよい。

## 貸 借 対 照 表

平成\*\*年3月31日

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産		74,189	
有形固定資産		61,639	
土地		29,050	
建物		23,487	
構築物		1,500	
教育研究用機器備品		3,857	
管理用機器備品		980	
図書		2,765	
特定資産	9,110	11,800	△ 2,690
第2号基本金引当特定資産	0	3,000	△ 3,000
第3号基本金引当特定資産	1,000	1,000	0
退職給与引当特定資産	7,200	7,200	0
奨学資金引当特定資産	910	600	310
その他の固定資産	500	750	△ 250
奨学資金貸付金	500	750	△ 250
流動資産		9,545	
現金預金		6,165	
有価証券		3,000	
未収入金		300	
前払金		80	
資産の部合計		83,734	

負債の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債		18,575	
長期借入金		3,290	
退職給与引当金		15,285	
流動負債		5,990	
短期借入金		650	
未払金		90	
前受金		4,900	
預り金		350	
負債の部合計		24,565	
純資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基本金	63,324	58,389	4,935
第1号基本金	61,474	53,539	7,935
第2号基本金	0	3,000	△ 3,000
第3号基本金	1,000	1,000	0
第4号基本金	850	850	0
繰越収支差額		780	
翌年度繰越収支差額		780	
純資産の部合計		59,169	
負債及び純資産の部合計		83,734	

注記 重要な会計方針

重要な会計方針の変更等

減価償却額の累計額の合計額

徴収不能引当金の合計額

担保に供されている資産の種類及び額

翌年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資産を有していない場合、その旨と対策

その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

- (注) 1 この表に掲げる科目に計上すべき金額がない場合には、当該科目を省略する様式によるものとする。  
2 この表に掲げる科目以外の科目を設けている場合には、その科目を追加する様式によるものとする。